ぶな

２０２４年2月号

NO.５３９

滋賀県勤労者山岳連盟　比良雪稜会

【巻頭言】

『節分』

S井S代

もうすぐ2月3日の節分。皆さんは恵方巻きを食べますか？
昔は関西だけだったのに今は全国の文化に広がりつつあります。
それに連れ豪華になり、高価なものに。

起源は諸説ありますが、大阪の商人や芸子が商売繁盛を祈願し、節分に巻き寿司を食べたのがはじまりという説が有力だそうです。

大阪出身の私は幼い頃から慣れ親しんだ行事でした。しかも大学生の時にはお寿司屋さんでアルバイトをしていたので早朝から巻き寿司を大量に作る…はずでした。

ちょうど30年前の1994年2月3日の早朝、少し寝坊をしてギリギリに家を飛び出しアルバイト先に向かっておりました。まだ交通量も少ない時間帯だったので道路交通法もある程度無視し自転車で爆走。道路を横断しようとした時に横から軽トラックが！

そこから記憶がなく、気がついたのは救急車に乗せられた後。そこからまた記憶が飛び、次は病院の診察台の上でした。そしてきっと慌てて駆けつけてくれた父の怒鳴り声。その時に思い出しました。あ、今日は両親の20周年の結婚記念日だった。

そして今年2024年2月3日は両親の金婚式になります。残念ながら母は3年前に他界してしまいましたが。でもお祝いはしたいと思っています。

話を節分に戻しますと、恵方巻きの他に豆まき、そして年の数だけ食べて、厄除けを行うというものですね。みなさんご存知の通り、大豆は非常に栄養価が高く、「畑の肉」と言われています。大豆には、登山をはじめ、あらゆるスポーツには切っても切れない必要なアミノ酸が多く含まれています。運動中に疲れを感じやすい人や集中力をキープしたい人、翌日の筋肉痛や疲労を軽減したい人におすすめ。しかし食品からの吸収はどうしても時間がかかり、豆まきの豆をそのまま山で食べると喉が渇いて仕方ないので加工されたもの（大豆ミートやサプリメントなど）となるのですが。

山のベテランさんたちにする話ではないかもしれませんが、スポーツのお供には大豆を！という話、そしてわたしにとって2月3日は色々思い出す日という話でした。

もくじ

□巻頭言　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1

□もくじ　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2

□第 45 回比良雪陵会定期総会のご案内・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

□例会山行案内
・牛尾山（牛尾観音）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
・龍王山（奈良）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5

□例会山行報告
・元日山行　権現山・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6

□個人山行報告
・愛宕山・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7

□第 10 回運営委員会報告　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8

□２０２４年２月予定表　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10

＝　表紙の写真　＝
雪をまとった西南陵
２０２４．１/１４　撮影：S 水

第 45 回比良雪稜会定期総会のご案内

第 45 回比良雪稜会定期総会を下記日程で開催させて頂きます。　2 月上旬にお送りさせて頂きます往復はがきで出欠のご返事をお願い致します。

記

日時：　令和 6 年 2 月 18 日（日）13:30～17:00　（開場　13:00）

場所：　和邇コミュニティーセンター　本館 第 2 会議室　北側入口より入館

住所：　大津市和邇高城 12　　**(TEL)077-594-2234**

（車利用）　和邇図書館の駐車場に車を止めて下さい。

（電車利用）JR 和邇駅より歩 3 分です。

（ご連絡）　飲み物は各自でお持ちください。
　　会場は冷えますので、膝掛け等をご用意下さい。

＜例会案内＞

牛尾山

（牛尾観音）

京阪追分駅から少し車道と住宅街を歩き、水車のある所からやっとせせらぎ沿いの道になります。仙人窟を横目で見ながら桜の馬場へ。ここから少し登ると牛尾観音に到着。牛尾観音からは音羽山方面に行き、下りきったところで幻住庵に寄り、京阪石山寺駅へと向かいます。

日時　2024 年 3 月 3 日（日）
集合　京阪追分駅　9時 30分
行程　追分駅～経岩～桜の馬場～牛尾観音～パノラマ台～西山路傍休憩所～国分団地～幻住庵～京阪石山寺駅（15時頃）
距離　11km　時間　5 時間（含休憩）
レベル　★☆☆☆☆　技術　★☆☆☆☆
装備　昼食・飲料水・雨具・行動食・地図・磁石・ヘッドランプ・その他日帰り装備

担当・申込　I 井

締切日　2 月 26 日（月）

中止する場合は、前日 25 日の12 時までにメールにて連絡します。

＜例会案内＞

龍王山（奈良）

低山ハイクを楽しむ電車山行です。今回は JR 柳本駅から奈良盆地を囲む青垣の山並みの最高峰、龍王山を訪ねます。古代の道・山の辺の道を行くとまず目に入るのが巨大古墳群。龍王山は古代より「魂が帰る山」と呼ばれた聖なる山。山腹には千年以上前の古墳が600基以上見つかっています。山頂は中世の城跡で三角点（586）のある南城跡と北城跡（521）の二峰になります。

昨年2月、NHK の「吉田類の日本百低山」でこの山が放映されました。

行　程：近鉄京都駅8：03発→天理→JR 柳本駅9：27→龍王山12：00→
長岳時→黒塚古墳→柳本駅15：48→天理→近鉄京都17：03

日　時：３月 24 日（日）
集　合：近鉄京都駅　７時５０分（改札前）

難易度：体力★★☆☆☆　技術★☆☆☆☆　　歩行距離10 ㎞
装　備：飲物・弁当・雨具・日帰り装備・ICOCA
担　当：K 原
申込み締め切：3 月 18 日（月）
中　止：雨天予報は中止。この場合、前日の10時に連絡します。

〈例会山行報告〉

〔日時〕　2024 年 1 月 1 日(月)

〔目的地〕 権現山　元旦山行

〔ﾒﾝﾊﾞｰ〕（CL）N 尾（SL）Y 口弥　清 S 水、A 本(記録)

〔行程〕 集合；和邇河川敷 ＝ 栗原登山口―権現山―栗原登山口 ＝ 事務所

〔記録〕 恒例の初日の出山行。荒天中止と 2022 年コロナ中止以外は 25 年以上続いているそうです。かく言う私は入会以来参加してきましたが、コロナで 3 年不参加。今年は参加したいと思っていました。しかし、例会案内に掲載されません。昨年の忘年会の席上で、N 尾さん、Y 口さん、S 水さんと是非実施しようと話しがまとまりました。この山行に参加すると今年も山登りを頑張ろう、頑張れると云う気持ちになれる。私にとっては“一年の計は元旦にあり”なのです。

残念ながら、31 日から天気が崩れ、1 日は昼過ぎまで雨予報。N 尾リーダーの判断で集合時間を 4 時間ずらし、和邇河川敷駐車場を 8:00 出発。 今年は登山口まで雪がなく順調。栗原登山口を 8:20 登山開始。小雨模様の中、途中ズゴノバン 9:20。昨夜からの降雪で登山道が白く輝く中を頂上までの急登を喘登。 10:20 頂上着。頂上付近は風速 18m/ｓの予報であったが、それほどではなかった。びわ湖の湖面は見えない。残念ながら今年はご来光に向かってバンザイはなしで、ぜんざいもなしでしたが、S 水さんのコーヒーを頂き、記念撮影後、各自アイゼンを装着し、下山に取り掛かったのが 10:40。慎重に下山し、車を停めた所に戻り、元旦山行は終了 12:20。その後事務所で新年会（上等肉のすき焼き）で楽しい時間を過ごし、解散しました。 その後、N 尾さんに送ってもらって家に帰ってテレビをつけてビックリ。能登半島大地震。まったく気づきませんでした。　　（ 記録 A 本 ）

（個人山行報告）

愛宕山

日時　　2023 年 12 月 28 日（木）　天気　晴
参加者　CL　H 島（記）　SL　K 原　F 川　K 林　S 水　N 村友

行程
8:15JR 保津峡駅～　8:20 保津峡登山口～　9:27　荒神峠～　11:00 愛宕神社～　11:30　愛宕山三角点～　13:21 荒神峠～　14:15 保津峡登山口～　14：20 保津峡駅（解散）

年末とも思えぬ温かさで、ツツジ尾根に取り付いて早々上着を取りました。亀岡盆地は霧の下、一面に広がる雲海に見惚れ尾根道を快適に進んだ。

荒神峠から清滝道合流点までは登りの連続で息が上がる。水尾分かれで大休憩。
愛宕神社山門に到着。神社なのに山門があります。両脇には迎春準備、門松が飾られていました。門松の竹先が丸太のままで、先が斜めの見慣れた門松と異なりました。何か理由があるのかも。
本殿で参拝。お札を返し新しいお札を頂く。皆様「火廻要慎」

お札授与所の神職より本殿入口の扁額前で写真を撮ってあげようとの申し出があり、ありがたく集合写真を撮ってもらう。何よりの記念品。

温かく風もなかったため愛宕山三角点で昼食にする。愛宕山より比叡・比良の山並みを眺めました。

2023年度第10回 運営委員会報告書

日時：2024年 1月 9日（火）19時30分～22時30分
場所：比良雪稜会事務所
出席：N村、A本（記録）、N野、K林、K藤、F川、N村友、T中利、H野
欠席；F野、K嶋、I東

1．第45回比良雪稜会定期総会（2/18）の準備
　1）議案書の準備
　　各担当者から出された議案書（案）について全員で検討した。
　　訂正事項等修正のうえ、各担当より中野事務局長に送付し、次回運営委員会で最終確認する。
　2）総会での議長・選挙管理委員の選出
　　N野事務局長によりメールにて打診の結果
　　議長⇨I井T雄氏
　　選挙管理委員⇨O野T広氏（会議時は未定であったが、その後の承諾あり）
2．来期の役員案について
　　来年度の役員（雪稜会役員、県連理事）に関して、運営委員の意見確認を行った。
3．春の公開野点山行について
　1）日時：4月29日（月・祝）
　2）場所：未定だが、伊吹北尾根案あり、今後検討する。
　3）野点の実施に関しては実施の方向で検討する。

4．各担当より
　・リーダー部；来期リーダー部員の役割分担の見直し（遭難対策担当と技術アップ担当の分離、装備担当の新設など）を検討したい。
　・自然保護 ； 昨年の放射線測定結果がH/Pに記載がないので、担当者に依頼した。
　・機関誌 ； 最近の「ぶな」について、誤字や参加者名の表示ミスが多く見受けられる。　特に、本年1月号（No.538）では山行参加者が1名記入されていないケースもあり、記録報告者、山行リーダー、編集リーダーの三

者によるチェックが不十分と思われる。

・遭難対策・技術アップ、会計、労山基金、HP、事務局

特になし

5. 県連報告

1）1/10（水）第 10 回理事会、1/24（水）第 11 回理事会（水）に ZOOM 理事会として総会議案書について審議する。

2）2/14（水）代表者会議・第 12 回理事会、3/3（日）第 48 回定期総会（午後）午前は座学（読図）

6. その他

・交通費は 35 円/km です。

・会員動向：現会員数 40 名。

次回　第 11 回運営委員会は 2024 年 1/23（火）

2024年2月予定表

1	木		19	月	
2	金		20	火	
3	土		21	水	
4	日	例会山行　森山岳（ｽﾉｰｼｭｰﾊｲｸ）	22	木	「ぶな」原稿締切
5	月		23	祝金	春分の日
6	火	第12回運営委員会	24	土	
7	水		25	日	
8	木		26	月	
9	金		27	火	
10	土		28	水	
11	祝日	建国記念日	29	木	
12	祝月	振替休日			
13	火				
14	水				
15	木				
16	金				
17	土				
18	日	第45回比良雪稜会定期総会			

3月の予定

3　日　例会山行　牛尾山
24　日　例会山行　龍王山
31　日　例会山行　醍醐山～千頭岳～音羽山

編集後記

今月号と来月号の当番

滋賀県勤労者山岳連盟

比 良 雪 稜 会

滋賀県大津市和邇今宿 712-1　西村方
TEL＆FAX　077-594-0454

E-mail　kazuyo-buna@r.river.sannet.ne.jp

HP　https://aquafoal39.sakura.ne.jp